



伊原 謙治 会長

国際ロータリー第 2620 地区 2025～2026 年度 RI 会長 フランチェスコ・アレツォ 会長 伊原 謙治 幹事 岡村 吉彦

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘 8 0 5 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL 0544-28-1126 FAX 0544-25-8182 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.25 通算 1634 号 2026 年 3 月 13 日(金)

♪Rotary Songs 我らの生業

ゲスト

富士宮サッカー協会少年委員会会長
保坂 幸利様

会長挨拶



会長 伊原 謙治 君

みなさん、こんにちは。
本日はゲストに、富士宮サッカー協会青少年奉仕委員会の保坂幸利様においでいただきましたので、今の富士宮サッカー協会の現状とか将来の展望など忌憚のないところで話をさせていただきたいと思います。また、当富士宮西ロータリークラブに要望されることなどありましたら遠慮なくお話しください。さて、今から 15 年前、平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分にマグニチュード 9.0 の東日本大震災が発生しました。死者は 19,775 人、行方不明者はいまだ 2,550 人にのぼる大惨事です。遙か遠方のこの富士宮の地でも、道路が波打ち、建物がゆれました。いまだその当時の状況が頭に焼き付いています。またそこから、16 年前の 1995 年、平成 7 年 1 月 17 日の午前 5 時 46 分にはマグニチュード 7.3 の阪神淡路大震災が起きました。死者 6,434 人、行方不明者 3 人のやはり大惨事です。最近では、2024 年、令和 6 年 1 月 1 日マグニチュード 7.6 の能登半島地震が記憶に新しいところです。死者 711 人行方不明者 2 人です。地震は最悪です。幸せの家庭も日々も一瞬にして崩壊

します。地震大国日本の宿命ですから、これらをしつかり教訓として私たちはこれからの未来に向けて生かさなければなりません。今後 30 年以内に 70%から 80%の確率で南海トラフ地震がマグニチュード 8～9 で発生すると予想されています。南海トラフ地震には「東海地震」「南海地震」「東南海地震」など様々な名称があります。これは、地震発生する場所によってこれらの呼び方が使われています。また、広域でこの 3 つの地震が連動して起きる可能性もあります。中部地方整備局が作成した想定される最悪のケースでは、死者、行方不明者の数は 32 万 3 千人を予想しています。また、南海トラフ地震が発生した場合、「静岡県」が一番危険性が高く深刻な被害を受ける可能性を指摘しています。私たちは地震を正しく恐れて、正しく備えなければなりません。南海トラフ地震による死者、行方不明者の大半が「大津波」と「地震による建物の倒壊、火災」と想定されています。大津波がきたらとにかく高いところに逃げること、そして建物は耐震化で倒壊を避けること、また地震後の生活の安定のため防災用の備品を準備しておくこと。このような準備を常日頃からしていきましょう。

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	18	18	18	0	0	100%
	18	16	13	3		81.3%

欠席者：※堀水東志夫君※近藤憲司君※外木則之君※片岡博昌君、石川俊洋君、渡邊奈津実君

幹事報告

詳細別紙

本日のお祝い

会員誕生日 遠藤壽男君 (S19. 3. 2) 遠藤克彦君 (S28. 3. 3)
結婚記念日 片岡博昌君 (S47. 3. 8) 大谷裕也君 (H19. 3. 10)

スマイル

○息子が大学に合格して私の後輩になります。・稲原朝美君
○ サッカー協会保坂様卓話よろしくお願ひ。・遠藤克彦君
○サッカー協会保坂様卓話よろしくです。・若林眞治君
○久しぶりです、皆様お元気そうで結構です・貫名英舜君
○稲原さん息子さんの大学合格おめでとう。・加藤康雄君

本日の予定

ゲスト卓話

富士宮サッカー協会少年委員会会長



保坂 幸利様

少年サッカーについて
8人制サッカー導入の考え方と競技規則 (JFA HPからの抜粋)
試合は、すべてのプレーヤーにとって最高の楽しみであり、トレーニングの場です。試合をすることで、

「サッカーの楽しみ」「仲間の大切さ」などを実感することができます。年代、性別に関わらず多くのプレーヤーに、試合をする機会を増やすために、(公財)日本サッカー協会(以下、JFA)が整備したのが「8人制サッカー」です。「8人制サッカー競技規則」は、「サッカー競技規則」(11人制)に明記されている「サッカー競技の精神」や「サッカーの特色」を維持しつつ、8人制サッカーの特徴を活かしながら、広く日常的に楽しめることを目指して作成したものです。「8人制サッカー競技規則」で修正されていない部分は、「サッカー競技規則」の規定が適用されます。「8人制サッカー」は多くのプレーヤーが試合に出場できるようにするために、ピッチを大人のサイズの約半分

にし、自由にいつでも交代できるようにしています。JFAは、サッカーをしているすべてのプレーヤーが試合に出場する機会を得て、試合を通して楽しみ、成長する機会を持って欲しいと願っています。練習しているプレーヤー全員が試合に出る。試合を通して練習で身につけた技術や戦術を試してみる。試合の中で見つけた課題を仲間と練習してみる。このことが何よりプレーヤー自身の成長につながると考えています。試合を通して、サッカーを楽しみ、また、サッカーを通して規則や規律を学び、仲間を大切にする心を養うことができると信じています。プレーする選手たちを、指導者・審判員・サポーターが一体となって、励まし、支えることで、サッカーを通して「フェアプレー精神」や「リスペクトの心」を培っていきたいと思っています。

(公財)日本サッカー協会 技術委員会・審判委員会

- ① 試合形式 8人制(PK戦については3人制)
- ② 試合時間 24分・30分・40分(カテゴリー別・大会別に設定)
- ③ 選手交代 自由な交代(回数・人数・再出場が可能)
- ④ 審判 主審+予備審判(大会により主審・副審2名・第4の審判員)



市P連より 読書会の本のサンプルが届きました